

| | | | |
|------|--|-----|-----|
| 団体名 | 一般社団法人 国際交流団体ブロック | 所在地 | 七飯町 |
| 団体概要 | <p>七飯町にある大手企業の工場で働く外国人研修生のサポートを目的に採用された通訳・翻訳者4人が、地域の人たちに英語に触れる機会を提供しようと月に1度の「子ども向け無料英会話」を開いたのが端緒である。企業の業務が完了した2019年に法人格を取り、本格的に事業を開始した。</p> <p>グローバルな社会に立ち向かえる人材育成を目指しており、子どもたちが生活や遊びを通じて英語を習得し、国際感覚を身に付け、コミュニケーションスキルを上げる場を提供している。子どもたちと地域の外国人との交流の場ともなっており、地域貢献も目指している。</p> <p>スタッフはそれぞれ本業をもっていて、英語力に加えそれらを生かし、映像・デザイン制作、スポーツトレーニング、企業向けの海外事業コンサルティングなどの業務も団体として行っている。固定スタッフに加え、ボランティアスタッフも在籍している。</p> | | |

青少年育成グローバル事業

| | |
|------|--|
| 背景 | <p>同法人が拠点を置くエリアには、いくつかの民間の製造工場があり、そこで働く外国人研修生が暮らしており、国際交流のイベントの開催は地域の外国人が子どもたちや日本の遊び・文化と触れ合う機会となり、たいへん喜ばれていた。こうした地域の国際交流を通じて子どもたちがネイティブの人たちの生きた英語と接する機会は子どもたちの成長に重要と感じていた。</p> <p>活動を続ける中で、拠点での英会話教室やイベント開催のノウハウが蓄積できたことから、拠点での活動だけでなく、普段英語との接点が少なく拠点まで通ってこられない近隣市町の学童保育や放課後等デイサービスの子どもたちにも、異文化理解を促す活動を広げたいと考えた。</p> |
| 活動内容 | <p>これまで拠点で実施してきた参加費無料の「子ども向け無料英会話」に加え、休眠預金を活用して規模を大きくした交流イベントを年3回実施している。</p> <p>また、函館市、北斗市、森町など近隣の学童保育や放課後等デイサービスに出向き、英会話レッスンを提供しており、学童等の運営者や子どもたち、保護者等の反応を見て、継続実施に繋げている。対面によるレッスンを基本としていたが、コロナ禍の影響を受け、オンラインでの実施も併用している。</p> |

活動を実施する中での気づき・発見（成果・効果）

「子ども向け無料英会話」やイベントには、最初は口コミでの参加が多かったが、最近はホームページからの問い合わせが増えてきた。子どもを遊ばせる場や、ほかの親子と交流を持てる場があまりなく、そのような場を求めて参加する親もいることがわかった。

学童保育・放課後等デイサービスでは保護者の前で英語朗読などの発表会をすることもあり、英会話教室が始まってから家で会話が増えたという保護者からの声がある。放課後等デイサービスでは、現場の先生たちには、「英会話教室をしてくれるのはうれしいが、やりたい子とやりたくない子をどう区別するのか」と懸念する反応もあった。しかし実施するうちに、最初は参加しなかった子どもも興味を持って加わるようになり、先生たちの気持ちも変わっていった。

課題、今後取り組もうとしていること（展望）

地域の人たちとの交流、ことさら外国人との交流は新型コロナウイルスのまん延で難しい状況が続いている。コロナ収束後は、ハロウィンやクリスマスなどのイベントを大きく開催し、現在地域に住んでいる外国人にも参加してもらう方法を模索したい。イベントを開催すると法人の活動を地域の人々や企業・団体・行政などに知ってもらえる機会も増え、参加者のほか協力者も増えることが期待できる。

いずれは英語に特化した学童保育を運営したいというのが現在の目標である。学童保育への出張授業でノウハウや制度を学び、経験を積み、必要な資格や認可なども取って進めていきたい。



拠点は近隣に製造工場が点在する七飯町の「大中山地域体育館」内



休眠預金助成金を利用したクリスマスパーティー。クイズやゲーム、工作、外国の人のサンタクロースの登場などで盛り上がった

活動内容に関する問い合わせ先

一般社団法人 国際交流団体ブロック 代表理事 佐竹直子
電話：0138-84-8827 メール：blocknanae7@gmail.com